



『見張り番Ⅱ』 施設向け ワイヤレスナースコールシステム NC-5000 ポータブル 取扱説明書

目次

安全上のご注意	2-4
各部の名称	6-7
ご使用前に	8
ご使用方法	8-9
メモリーの設定方法	9
メモリー設定削除の方法	10
ポータブル受信機、中継機、送信機のテスト	10
こんな時には・・・（故障とお考えになる前に）	11
製品仕様	11
保証規定	12

ご使用いただく前に

この度は、『見張り番Ⅱ』をお買上げいただき、誠にありがとうございます。
正しくお使いいただくために、取扱説明書をよくお読みください。なお、この取扱説明書は大切に保管してください。
この製品は、あくまでも介護者さんご自身が利用者さんの安全を見守るうえでの手助けをするものです。安全を保証するものではありません。

安全上のご注意

- 本製品を正しく安全に、また良好な状態でお使いいただくために、この安全上のご注意をよく読んで正しくお使いください。

※品質、性能向上、その他の事情で部品を変更することがあります。その際には、本書の内容と一部異なる場合もありますのであらかじめご了承ください。

■ 絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

※「注意」の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しています。必ずお守りください。

■ 絵表示の例

	の記号は「注意（警告を含む）をうながす事項」を示します。
	の記号は「してはいけない行為（禁止事項）」を示します。
	の記号は「しなければならない行為」を示します。

警告

万一、異常や故障が発生したときはすぐに使用をやめてください。

次のようなときは、そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、ACアダプターを使用している場合はコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

- 煙が出ている、変なおいや音がする（異常状態）
※煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本機の内部に水や異物などが入った
- プラグやコード類が異常に熱くなった ● 落としたり、破損した



分解禁止

分解しない

本機を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。内部の点検、調節、修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。



水ぬれ禁止

ぬらさない

本機をぬらさないようご注意ください。火災、感電の原因となります。



禁止

ACアダプター接続時の注意

次のことをお守りください。誤った使い方をすると発熱などにより、火災の原因となります。

- ACアダプターはコンセントへ確実に接続する。コンセントの差込がゆるいときは使用しない。
- コードは束ねたまま使用しない。
- コンセントや配線器具の定格を超えた使用はしない。（たこ足配線など）



ACアダプターのコードを傷つけない

禁止

無理な使い方をするとコードが破損しますので、次のようなことはしないでください。

- コードの上に重いものを乗せる。
- 途中でつぎ足したりして加工する。
- 無理に折り曲げる。
- 傷をつける。
- ねじったり、引っ張ったりする。
- 熱器具に近づける。

ACアダプターのコードが傷んだときは、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。



電源電圧100V以外で使えない

禁止

表示された電源電圧（AC100V）以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因となります。



差し込み部分は定期的に点検をする

定期的にACアダプターを抜いて、プラグとコンセントの間に付着したほこり、汚れなど取り除いてください。ほこりにより、ショートや発熱が起こり、火災の原因になります。



本機の上に水などの入った容器を置かない

禁止

内部に水などが入った場合、火災、感電の原因となります。

⚠ 注意



ぬれ手禁止

ACアダプターを抜くときの注意

- ぬれた手でACアダプターの抜き差しはしないでください。感電の原因となることがあります。
- ACアダプターを抜くときは、ACアダプター本体を持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



禁止

充電電池使用上の注意

充電電池の使い方を誤ると、充電電池の破裂、液漏れにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。次のことをお守りください。

- 指定以外の充電電池は使用しない。
- 充電電池を分解しない
- 乾電池を充電電池の代わりに使用したり、混ぜて使わない。
- 長期間使用しなかったときは、充電電池が使用できるかチェックしてから使う。



禁止

電気毛布・電気あんかなどの電気製品と同時使用しない

本機の故障や感電の原因となることがあります。



禁止

設置場所に注意

- 湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当たる場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所など温度が高くなる場所に放置しないでください。火災、故障の原因となることがあります。



電源プラグをコンセントから抜く

長期間使用しない場合やお手入れの際の注意

安全のためにACアダプターをコンセントから抜いてください。火災の原因になることがあります。



禁止

不安定な場所に置かない

不安定または振動の多い場所、棚などに置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

本機の上に重いものを置かない

本機の故障の原因となることがあります。

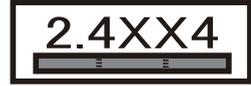
電波について

■本機は、2.410～2.466GHzの全帯域を使用する無線設備です。

移動体識別装置の帯域が回避不可能で、

想定される与干渉距離は40mです。

本機には、それを示す右記のマークが貼付されています。



■本機の使用周波数に関わるご注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機のACアダプターを抜いて、お客様相談室（☎12ページ）にご連絡いただき混信回避のための処置等（例えば、パーティションの処置等）についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合等何かお困りのことが起きたときは、お客様相談室（☎12ページ）へお問い合わせください。

電波干渉について

ワイヤレスナースコールシステムは、2.4GHz（ギガヘルツ）の周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯では、電子レンジや無線LAN機器などが電波を使用していますので、電波干渉により、通信に支障を及ぼす恐れがあります。また、他の機器の動作や性能に影響を及ぼすことがあります。

その他

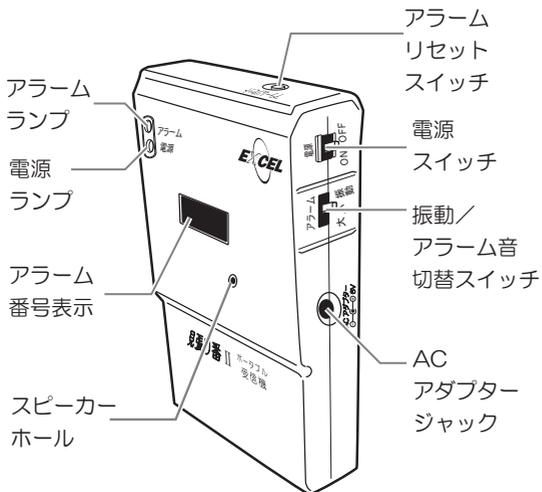
■分解・改造することは法律で禁じられています。（故障の際はお買上げの販売店に修理をご依頼ください。）

MEMO

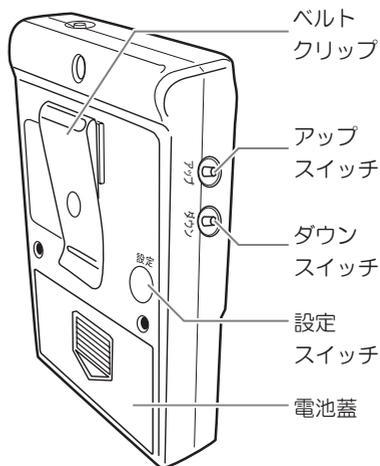
A series of horizontal dashed lines for writing.

各部の名称

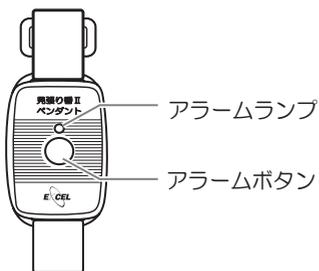
ポータブル受信機 (表)



ポータブル受信機 (裏)



ペンダント型送信機



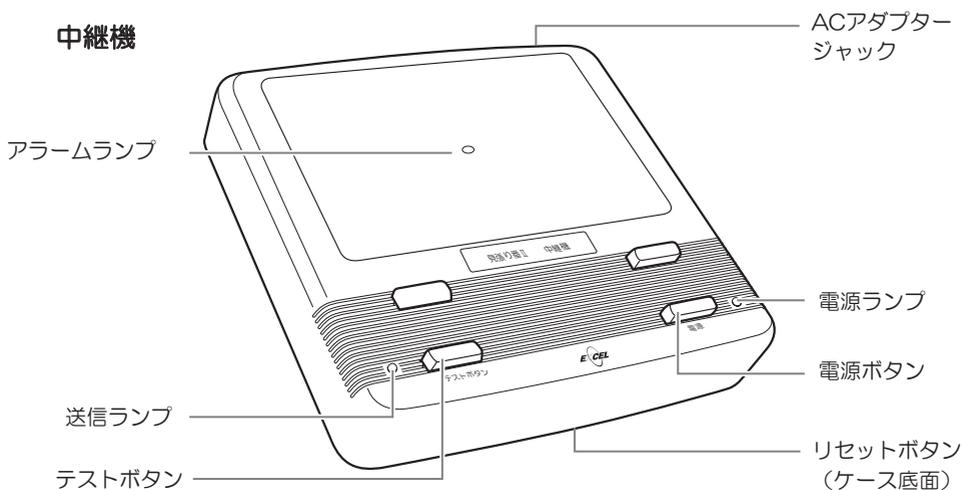
フロア用送信機



ベッド・チェア・トイレ用送信機



各部の名称



ご使用の前に

本製品のシステムをご使用になるために、以下の要領で準備をしてください。詳しい操作手順についてはそれぞれの項目の説明をご覧ください。

1. ポータブル受信機の電源を入れる(下記「ポータブル受信機の電源を入れる」)
2. 中継機の電源を入れる(下記「中継機の電源を入れる」)
3. ポータブル受信機に送信機を設定する(9 ページ「メモリーの設定方法」)
 - ①ペンダント型送信機
 - ②フロア用送信機
 - ③ベッド・チェア・トイレ用送信機
4. 送信機・中継機を使用する場所に設置する。(下記「機器の設置」)
5. ポータブル受信機、送信機、中継機のテスト動作をする。(10 ページ「ポータブル受信機・中継機・送信機のテスト」)

ポータブル受信機の電源を入れる

1. 電池蓋を外し、電極(+)、(-)を確かめて充電済みの充電電池を電池ケースの中に入れます。
2. 電源スイッチを ON にします。電源ランプが点灯します。
3. 充電電池の代わりに AC アダプターをつないでも動作しますが、携帯は出来ません。

中継機の電源を入れる

1. AC アダプタージャックに AC アダプターを差込み、コンセントにつながます。
2. 電源スイッチを ON にします。電源ランプが点灯します。

機器の設置

ポータブル受信機：

ベルトクリップでベルト等に引っ掛けたり、ネックストラップで首に吊るして携帯します。

中継機：

受信機と送信機の間に設置します。多段中継ができます。付属のネジで部屋の壁や通路の壁に掛けてご使用ください。

ペンダント型送信機：

利用者さんが携帯するか、任意の場所に吊るす等してご利用ください。

フロア用送信機：

フロアマットに接続し、ベッドサイドの床面や出入り口の床面に設置してください。

ベッド・チェア・トイレ用送信機：

それぞれの用途のセンサーパッドに接続し、送信機を邪魔にならない場所に設置してください。

※センサーパッドはそれぞれのパッドの使用法をよくお読みの上、設置してください。

- ベッドセンサーをご使用の場合：
ベッド脇の邪魔にならない場所に設置します。
- チェアモニター（車椅子）をご使用の場合：
車椅子の背などに脱落しないように固定します。
- トイレセンサーをご使用の場合：
トイレの邪魔にならない場所に設置します。

ご使用方法

ペンダント型送信機：

アラームボタンを押すとアラームランプが点灯し、ポータブル受信機のアラームが鳴るか、または振動します。

フロア用送信機：

フロアマットを踏むと送信機のアラームランプが点灯し、ポータブル受信機のアラームが鳴るか、または振動します。

ベッド・チェア・トイレ用送信機：

センサーパッドから離床して圧力がかからなくなると、2 秒後送信機のアラームランプが点灯し、ポータブル受信機のアラームが鳴るか、または振動します。

中継機：

各送信機からアラーム信号を受信すると、アラームランプが約 1 秒間点灯します。また、ポータブル受信機にアラーム信号を送信します。送信ランプが約 1 秒間点灯します。

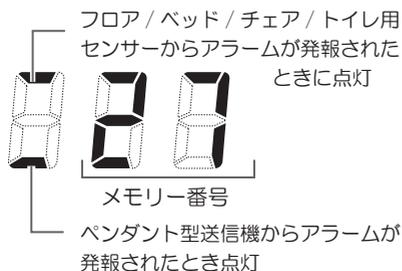
ポータブル受信機：

アラーム信号を受信するとアラームランプが点灯し、アラームを発報した送信機のメモリー番号がアラーム番号表示に表示されます。そのときピー、ピーとアラーム音が鳴るか、または振動します。振動 / アラームを止めるには、本体上部のアラームリセットスイッチを押します。アラームリセットスイッチを押すとアラームランプとアラーム番号表示は消えます。



振動とアラーム音(大/小)は、本体側面の振動 / アラーム切替スイッチで選択できます。

ポータブル受信機アラーム番号表示：



複数のアラーム信号を同時に受けたとき：

表示は点滅します。



 アラーム番号表示は最初に受信したメモリー番号を表示しています。

複数のメモリー番号の確認：

- ①本体側面のアップスイッチを押すと、次に受信した番号を表示します。アップスイッチを押す毎に、受信した時間が早い番号から順番に表示されます。
- ②本体側面のダウンスイッチを押すと、新しく受信したメモリー番号から表示されます。ダウンスイッチを押す毎に、もっとも最近に受信した番号から順番に表示されます。

アラームを止めるには：

アラームを止めるには、アラームを止めたいメモリー番号を表示させてから、本体天面のアラームリセットスイッチを押します。

 同時に複数のアラームを止めることは出来ません。

メモリーの設定方法

ペンダント型送信機の設定：

1. ポータブル受信機の電源を切り、本体背面の設定スイッチを押しながら電源を ON にします。
2. 電源ランプが点灯します。設定スイッチから指を離します。アラーム番号表示が 000 になり設定モードになります。

3. 本体側面のアップ / ダウンスイッチを押して設定する番号を選択します。

- ①アップスイッチを押す毎に、表示は 001. 002. 003...となります。
- ②ダウンスイッチを押す毎に、表示は 064. 063. 062...となります。

 既にメモリー設定されている番号がある場合は、その番号を飛ばして次に設定出来る番号を表示します。

4. ペンダントのアラームボタンを押します。ポータブル受信機から設定確認音がピーと鳴り、アラーム番号表示は次に設定出来る番号に変わります。

5. 本体背面の設定スイッチを押します。アラーム番号表示は消え、設定モードは解除されます。設定完了です。

 ・メモリー番号 000 にはメモリー設定出来ません。
・メモリー番号を複数設定する場合は、3 ~ 4 項を繰り返して行います。
・各種送信機のメモリー番号を 64 個設定出来ます。
・設定モードは最終キー入力後 30 秒経つと自動的に解除されます。
・アラーム切替スイッチが「振動」にされている場合は設定確認音は鳴りません。必ず「大」か「小」にしてください。

フロア用送信機の設定

1. 上記のペンダント型送信機の設定 1 ~ 3 項と同じ手順で設定します。
2. 設定したい番号を選択してフロアマットを踏むと設定確認音がピーと鳴り、アラーム番号表示は次に設定できる番号に変わります。
3. 上記のペンダント型送信機の設定 5 と同じ手順で設定します。

ベッド・チェア・トイレ用送信機の設定

1. 上記のペンダント型送信機の設定 1 ~ 3 項目と同じ手順で設定します。
2. 設定したい番号を選択してセンサーパッドから離床すると設定確認音がピーと鳴り、アラーム番号表示は次に設定できる番号に変わります。
3. 上記のペンダント型送信機の設定 5 と同じ手順で設定します。

 中継機の設定は必要ありません。

メモリー設定削除の方法

ペンダント型送信機の番号削除：

1. ポータブル受信機の電源を切り、本体背面の設定スイッチを押しながら電源スイッチをONにします。
2. 電源ランプが点灯します。設定スイッチから指を離します。アラーム番号表示が000になり設定モードになります。
3. 番号を削除したいペンダントのアラームボタンを押します。リセット確認音がピーと鳴り、リセットされた番号が表示された後、表示は000に戻ります。
4. 本体背面の設定スイッチを押します。番号表示の000は消え、設定モードは解除されます。メモリー設定削除は完了です。



一度に複数個のメモリーを削除する場合は3項を繰り返し行います。

フロア用送信機の番号削除：

1. 上記のペンダント型送信機の設定1～2項と同じ手順で操作します。
2. 番号を削除したいフロアマットを踏みます。リセット確認音がピーと鳴り、削除された番号が表示された後、表示は000に戻ります。
3. 上記のペンダント型送信機の設定4と同じ手順で操作します。

ベッド・チェア・トイレ用送信機の番号削除：

1. 上記のペンダント型送信機の設定1～2項目と同じ手順で設定します。
2. 番号を削除したいセンサーパッドから離床します。リセット確認音がピーと鳴り、削除された番号が表示された後、表示は000に戻ります。
3. 上記のペンダント型送信機の設定4と同じ手順で設定します。



全ての番号を一度に削除することは出来ません。

ポータブル受信機・中継機・送信機のテスト

全ての設定が終わりましたら、ご使用になる前にポータブル受信機・中継機とペンダント・フロアマット・センサーパッドのテスト動作を行ってください。

1. ポータブル受信機の電源を入れます。受信機の電源ランプが点灯します。中継機の電源を入れます。中継機の電源ランプが点灯します。
2. ペンダントのアラームボタンを押します。中継機のアラームランプと送信ランプが点灯します。次にポータブル受信機のアラームランプが点灯し、ペンダント表示【 (下)】とペンダントのメモリー番号が表示され、ピーピーとアラーム音が鳴るか、または振動します。
3. ポータブル受信機のアラームリセットスイッチを押すと、アラームランプ、ペンダント表示【 (下)】、メモリー番号は消え、アラーム音 / 振動も止まります。
4. フロアマットを踏みます。中継機のアラームランプと送信ランプが点灯します。ポータブル受信機のアラームランプが点灯し、フロアセンサー表示【 (上)】とフロアセンサーのメモリー番号が表示され、ピーピーとアラーム音が鳴るか、または振動します。
5. ポータブル受信機のアラームリセットスイッチを押すと、アラームランプ、フロアセンサー表示【 (上)】、メモリー番号は消え、アラーム音 / 振動も止まります。
6. センサーパッドから離床します。中継機のアラームランプと送信ランプが点灯します。ポータブル受信機のアラームランプが点灯し、センサーパッド表示【 (上)】とセンサーパッドのメモリー番号が表示され、ピーピーとアラーム音が鳴るか、または振動します。
7. ポータブル受信機のアラームリセットスイッチを押すと、アラームランプが点灯し、センサーパッド表示【 (上)】、メモリー番号は消え、アラーム音 / 振動も止まります。

こんな時には・・・(故障とお考えになる前に)

利用者さんがベッドから離れているのにアラームが鳴らないとき

- ポータブル受信機・中継機の電源は入っているか確認してください。
- センサーパッドのコードが切れたり、外れていないか確認してください。

利用者さんがフロアマットを踏んでもアラームが鳴らないとき

- フロアマットのコードが切れたり、外れていないか確認してください。

利用者さんがベッドにいるのにアラームが鳴ってしまうとき

- センサーパッドが利用者さんの適した位置にセットされているか確認してください。
- センサーパッドのコードが切れたり、外れていないか確認してください。

製品仕様

	ポータブル受信機	中継機	ペンダント型送信機	フロア用送信機	ベッド・チェア トイレ用送信機
電源	ACアダプター 100V 50/60Hz DC6V/300mA 単3型ニッケル 水素充電電池	ACアダプター 100V 50/60Hz DC9V/200mA	LR44(1.5V)×3	CR2032(3V)	
消費電力	約3.4W (ACアダプター使用時)	約4W	—	—	—
外形寸法 (mm)	66 × 107 × 24	160 × 140 × 30	37 × 60 × 15	51 × 71 × 13	
質量 (g)	80	240	21	60	40
使用環境	温度 5～40℃ 湿度 45～85%				
周波数	2.4GHz帯				
電池寿命	—	—	約2年		

保証書(保証規定)

- 「見張り番Ⅱポータブル受信機」はお買い上げの日から1年間保障いたします。
- お客さまが取扱説明書にしたがった使用状態のもとで、保障期間内に万一故障をした場合には、無償で修理または交換をさせていただきます。
- 保証期限内でも次のような場合は有料修理とさせていただきます。
 - 本保証書のご提示の無い場合
 - 本保証書にお客様名、お買い上げ年月日、販売店名の記入が無い場合、あるいは字句を書きかえられた場合
 - 使用上の誤りまたは不当な修理や改造による故障および損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
 - お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷
 - 本製品に接続している当社指定以外の機器および消耗品に起因する故障および損傷
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

* 故障品の修理を円滑かつ迅速に行なうため、修理をご希望の際は、お買い上げ店またはお客さま相談室まで本保証書を添付のうえ、ご郵送ください。
受信機か送信機のどちらの故障かわからない場合は、両方ともご郵送ください。

品番	NC-5000PRX		問 合 せ 先	お客様相談室	
製造番号				(株)エクセルエンジニアリング 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4-2-10 坂田ビル5F TEL: 03-3516-1560 FAX: 03-3231-1530 http://www.excel-jpn.com e-mail: excel@excel-jpn.com	
保証期間	* お買い上げ日から1年間 お買い上げ日 年 月 日				
お客さま	ご住所	〒			
	お名前	(フリガナ)			
	TEL	市外局番 ()			

販売店	製造発売元
	(株)エクセルエンジニアリング 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4-2-10 坂田ビル5F TEL: 03-3516-1560 FAX: 03-3231-1530 http://www.excel-jpn.com e-mail: excel@excel-jpn.com